

国際機関名 (英語略称)	国連気候変動枠組条約(UNFCCC)事務局
英文名称	United Nations Framework Convention on Climate Change
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関

【所管官庁担当局課・室名】環境省地球環境局国際地球温暖化対策担当参事官室

【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

本部所在地:ドイツ(ボン)

活動目的等:「気候変動に関する国際連合枠組条約(United Nations Framework Convention on Climate Change, UNFCCC)」は、大気中の温室効果ガスの濃度を安定化させることを究極の目的として1992年に採択され、本条約の下で気候変動問題に関する国際的な取組が行われている。

【当該国際機関の財政(2016年予算)】(千米ドル)

出典:UNFCCC Financial Statements 2017

	総収入	総支出
分担金・義務的拠出金	30,522	95,354
任意拠出金	40,227	

会計年度:2015年~2016年

会計検査機関名:国連会計検査委員会(UN Board of Auditors) (構成員の出身国:独、印、タンザニア)

【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】

出典:UNFCCC Financial statements 2017
Status of Contribution as at 21 October 2017
国際取引ログ(ITL)運営資金の利用料に関する拠出金

	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%)
1位	ドイツ	411	16
2位	日本	400	15
3位	英国	318	12
4位	フランス	285	11
5位	イタリア	243	9

【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】

出典:UNFCCC Financial statements 2017
Status of Contribution as at 21 October 2017
UNFCCCコア予算に関する拠出金

	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%)
1位	米国	4058	21
2位	日本	1786	9
3位	ドイツ	1179	6
4位	フランス	896	5
5位	英国	823	4

【我が国による拠出の形態】

分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:

任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:気候変動枠組条約・京都議定書拠出金、環境省(B票参照)
国連気候変動枠組条約事務局拠出金、環境省(B票参照)

【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月末時点)】

邦人職員数	9人	当該機関全体の職員数及び邦人職員が占める率	380
うち幹部以上	うち0人		2%

【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】

ポストの名称	職員氏名	備考

【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)

2017年11月 環境大臣とUNFCCC事務局長との会談
2016年11月 環境大臣とUNFCCC事務局長との会談

【備考】

UNFCCCの収入にはクリーン開発メカニズム(CDM)及び共同実施メカニズム(JI mechanisms)に係る手数料(8,578千米ドル)等もあるため、総収入は85,698千米ドルとなる。